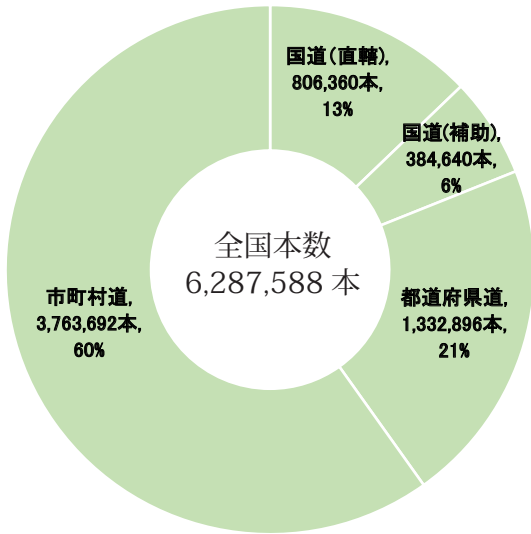


道路緑化樹木の現況まとめ

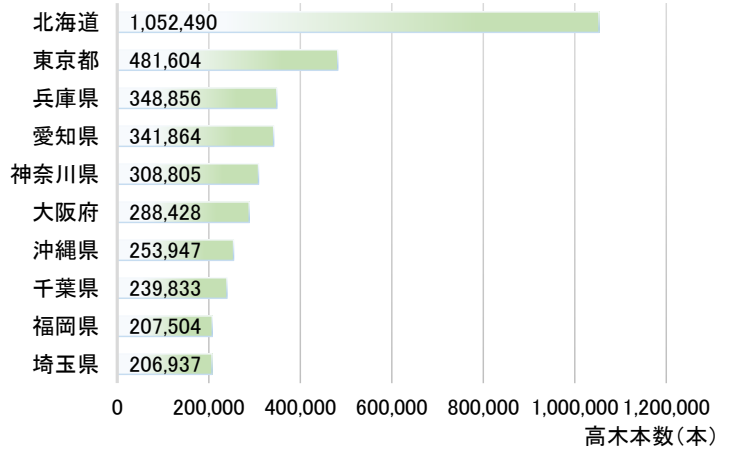
令和4年3月31日現在

高木（街路樹）：主として樹高3m以上の形状寸法で用いる樹種

◇本数



都道府県別本数：上位10



◇樹種



1位：イチヨウ

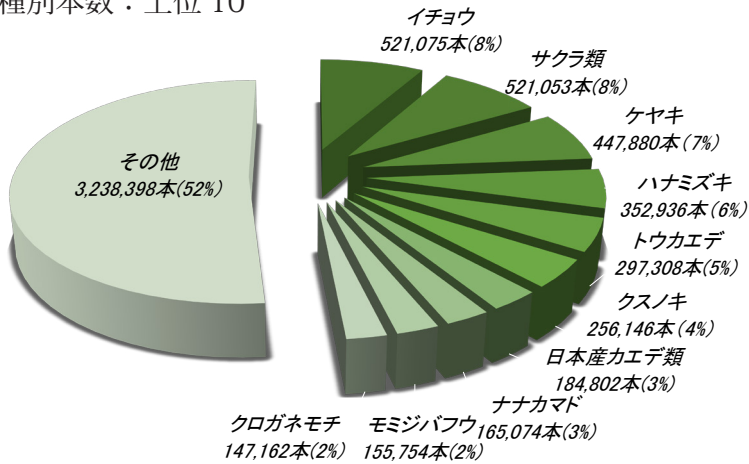


2位：サクラ類（ソメイヨシノ）



3位：ケヤキ

樹種別本数：上位10

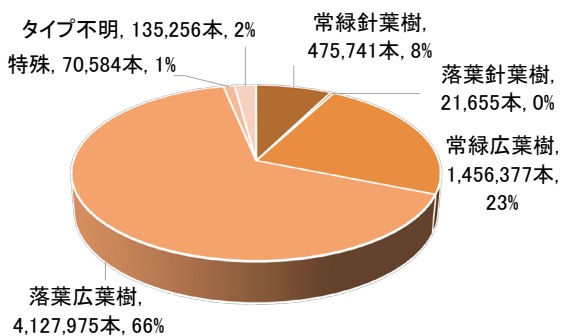


4位：ハナミズキ



5位：トウカエデ

◇樹木タイプ



常緑広葉樹：クスノキ



常緑針葉樹：クロマツ

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

(1) 本数 (p1-2 参照)

①全国の本数

▶ 全国の道路緑化樹木の高木本数は、令和4年3月31日現在において約629万本となった。

②道路種別の本数

▶ 道路種別の高木本数は、一般国道（直轄）が約81万本、一般国道（補助）が約38万本、都道府県道が約133万本、市町村道が約376万本であった。

③都道府県別の本数

▶ 都道府県別の高木本数は、北海道が約105万本と最も多く、次いで東京都の約48万本、兵庫県の約35万本の順であった。

(2) 樹種 (p1-22 参照)

①全国の樹種

▶ 全国の高木の樹種数は、561種であった。

▶ 全国の樹種別高木本数は、イチョウが約52万本と最も多く、次いでサクラ類の約52万本、ケヤキの約45万本、ハナミズキの約35万本、トウカエデの約30万本の順であった。

②地域別の樹種

▶ 高木の樹種で地域別の特色がみられたのは、北海道のナナカマド、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国のモミジバフウ、四国のクスノキ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギなどであった。

(3) 樹木タイプ (p1-31 参照)

①全国の樹木タイプ

▶ 全国の高木の樹木タイプ本数（構成比）は、落葉広葉樹が約413万本（65.7%）、常緑広葉樹が約146万本（23.2%）、常緑針葉樹が約48万本（7.6%）、特殊が約71万本（1.1%）、落葉針葉樹が約2万本（0.3%）であった。

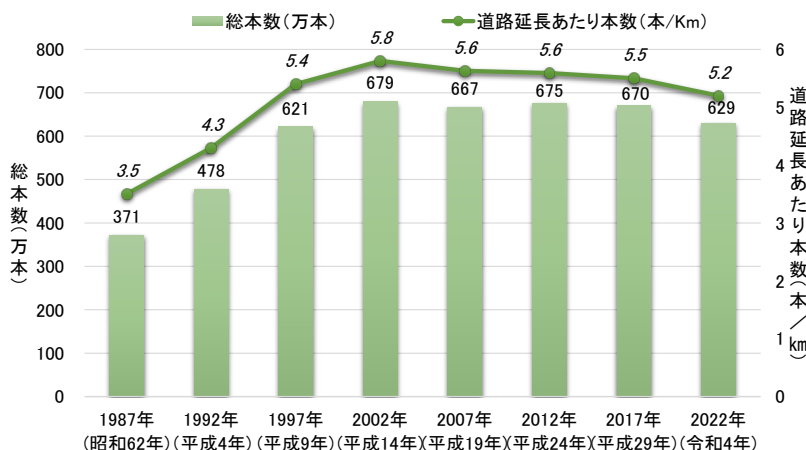
②地域別の樹木タイプ

▶ 地域別の高木の樹木タイプは、沖縄以外では落葉広葉樹が最も多かったが、北海道から中部までは落葉広葉樹が7割以上を占め、近畿以西では常緑広葉樹の割合が増え、四国では両者はほぼ同じ割合、沖縄では常緑広葉樹が最も多かった。また、北海道と沖縄で、常緑針葉樹が10%以上の割合を示していた。

(4) 本数の推移 (p1-65 参照)

▶ 1987年に約371万本であったものが2002年には約679万本と15年間に約1.8倍に増加したものの、2012年までの10年間は横ばい傾向となり、さらに2022年までの10年間では減少傾向となった（2002年のピーク時から約50万本の減少）。

◇推移 昭和62年3月31日以降の5年間隔での調査

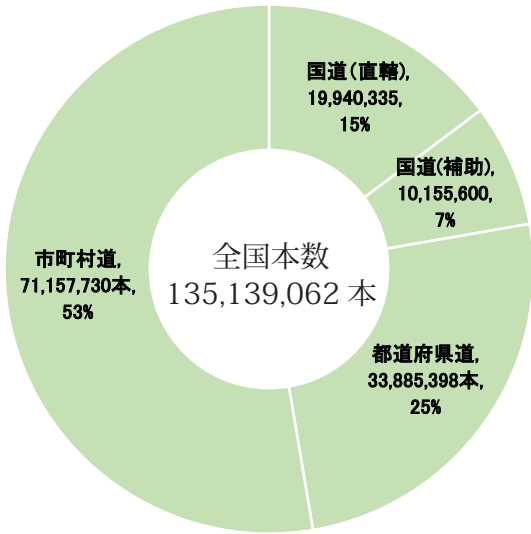


道路緑化樹木の現況まとめ

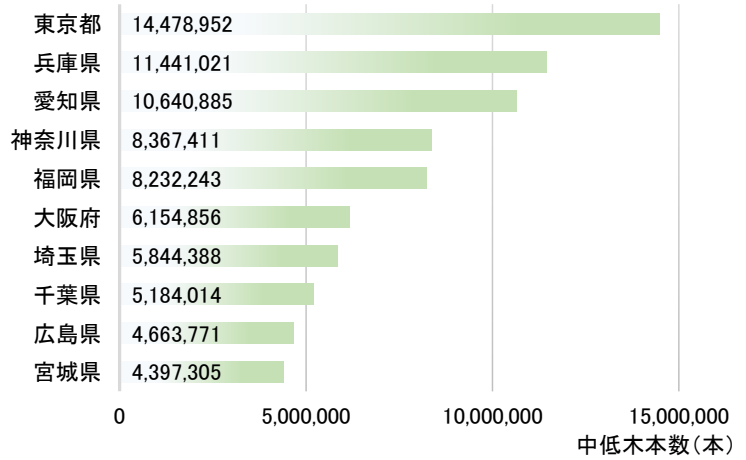
令和4年3月31日現在

中低木：主として樹高3m未満の形状寸法で用いる樹種

◇本数



都道府県別本数：上位10



◇樹種



1位：ツツジ類
(オオムラサキ)

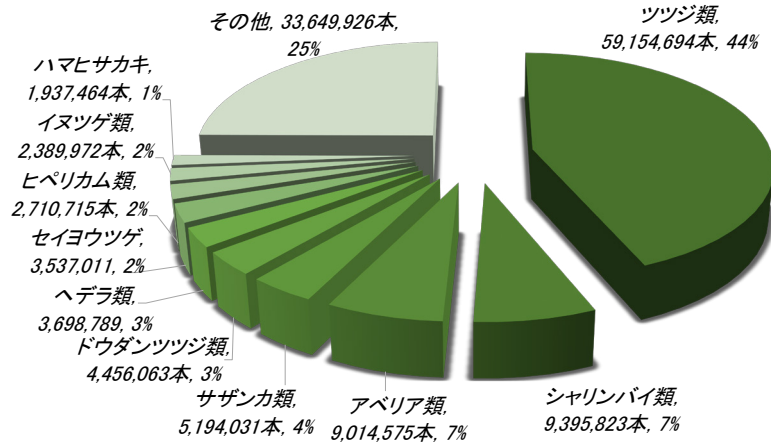


2位：シャリンバイ類
(ベニバナシャリンバイ)



3位：アベリア類
(アベリア)

樹種別本数：上位10

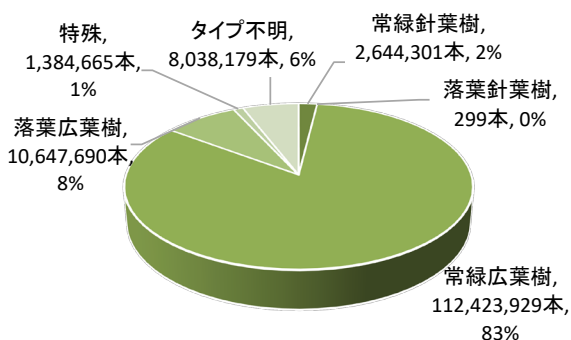


4位：サザンカ



5位：ドウダンツツジ

◇樹木タイプ



落葉広葉樹：アジサイ



常緑針葉樹：ハイビャクシン

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

(1) 本数 (p1-2 参照)

①全国の本数

▶ 全国の道路緑化樹木の中低木本数は、令和4年3月31日現在において約13,514万本となった。

②道路種別の本数

▶ 道路種別の中低木本数は、一般国道(直轄)が約1,994万本、一般国道(補助)が約1,016万本、都道府県道が約3,389万本、市町村道が約7,116万本であった。

③都道府県別の本数

▶ 都道府県別の中低木本数は、東京都が約1,448万本と最も多く、次いで兵庫県の1,144万本、愛知県の約1,064万本の順であった。

(2) 樹種 (p1-22 参照)

①全国の樹種

▶ 全国の中低木の樹種数は、599種であった。

▶ 全国の樹種別中低木本数は、ツツジ類が約5,915万本と最も多く、次いでシャリンバイ類の約940万本、アベリア類の約901万本、サザンカ類の約519万本、ドウダンツツジ類の約446万本の順であった。

②地域別の樹種

▶ 中低木の樹種は、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、北陸、中部のアベリア類、近畿のシャリンバイ類、中国のヘデラ類、四国のセイヨウツゲ、九州のシャリンバイ類、沖縄のブッソウゲなどが地域的特色であった。

(3) 樹木タイプ (p1-31 参照)

①全国の樹木タイプ

▶ 全国の中低木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑広葉樹が約11,242万本(83.2%)、落葉広葉樹が約1,065万本(7.9%)、常緑針葉樹が約264万本(2.0%)、特殊が約138万本(1.0%)、落葉針葉樹が約3百本(0.0%)であった。

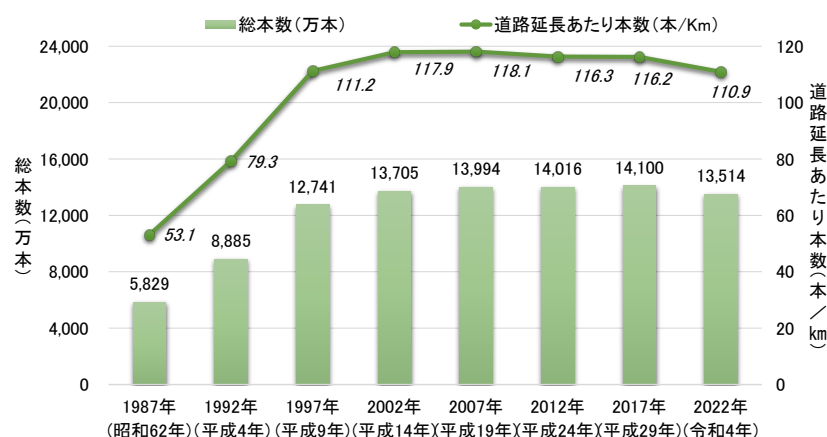
②地域別の樹木タイプ

▶ 地域別の中低木の樹木タイプは、北海道以外の地域では常緑広葉樹が最も大きな割合を示していたが、北海道では落葉広葉樹が常緑広葉樹と同程度の割合を占め常緑針葉樹も多かった。

(4) 本数の推移 (p1-65 参照)

▶ 1987年に約5,829万本であったものが2002年には約13,705万本と15年間に約2.4倍に増加したものの、2017年までの10年間は微増傾向となり、その後2022年までの5年間は減少傾向となった(2017年からは約586万本の減少)。

◇推移 昭和62年3月31日以降の5年間隔での調査

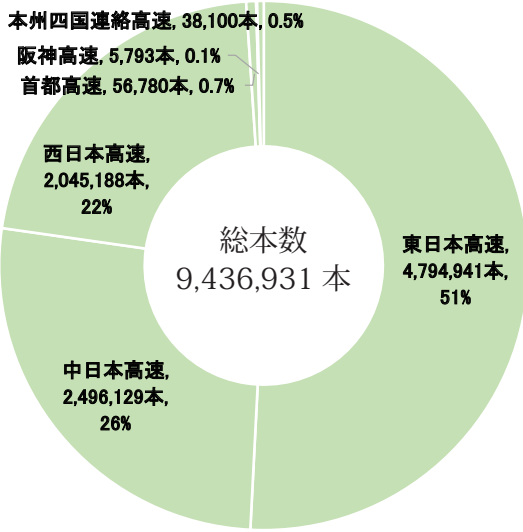


道路緑化樹木の現況まとめ

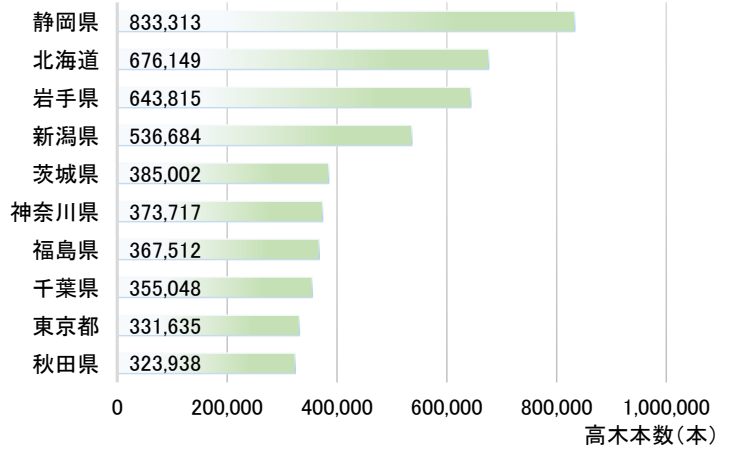
令和4年3月31日現在

高木：主として樹高3m以上の形状寸法で用いる樹種

◇本数

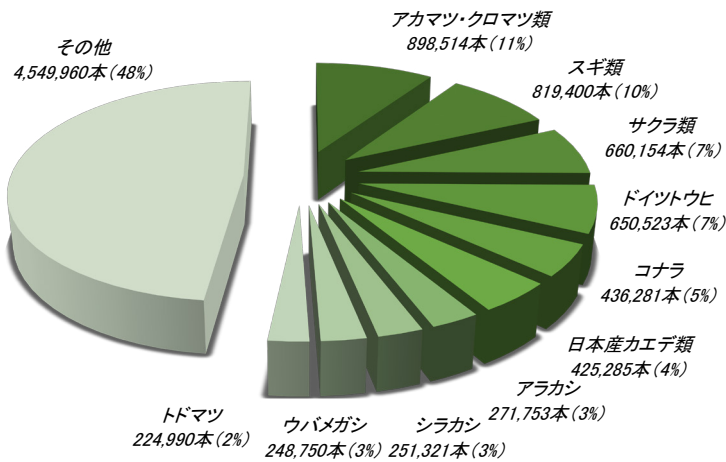


都道府県別本数：上位10



◇樹種

樹種別本数：上位10

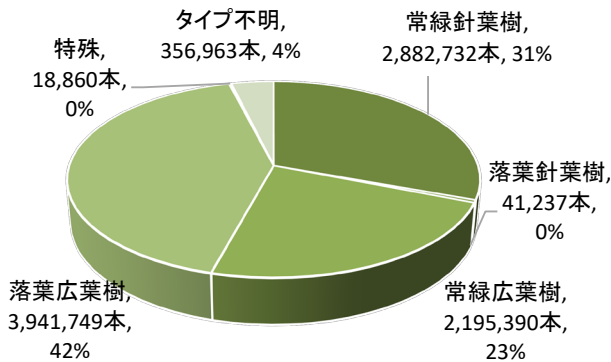


1位：アカマツ・クロマツ類 (アカマツ)



2位：スギ類 (スギ)

◇樹木タイプ



3位：サクラ類 (サトザクラ)

高速道路会社が管理する道路

(1) 本数 (p1-37 参照)

①全国の本数

▶ 全国の道路緑化樹木の高大本数は、令和4年3月31日現在で約944万本となった。

②高速道路会社別の本数

▶ 会社別の高大本数は、東日本高速道路株式会社が約480万本、中日本高速道路株式会社が約250万本、西日本高速道路株式会社が約205万本、首都高速道路株式会社が約6万本、阪神高速道路株式会社が約6千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約4万本であった。

(2) 樹種 (p1-41 参照)

①全国の樹種

▶ 全国の高木の樹種数は、329種であった。

▶ 全国の樹種別高大本数は、アカマツ・クロマツ類が約90万本と最も多く、次いでスギ類が約82万本、サクラ類の約66万本、ドイツトウヒの約65万本、コナラの約44万本の順であった。

②地域別の樹種

▶ 高木の樹種を地域別で見ると、北海道ではトドマツ、東北ではドイツトウヒ、関東ではスギ類、北陸ではサクラ類、中部、近畿、中国ではアカマツ・クロマツ類、四国ではウバメガシ、九州ではアラカシ、沖縄ではリュウキュウマツが最も多く使用されていた。

(3) 樹木タイプ (p1-55 参照)

①全国の樹木タイプ

▶ 全国の高木の樹木タイプ本数(構成比)は、落葉広葉樹が約394万本(41.8%)、常緑針葉樹が約288万本(30.5%)、常緑広葉樹が約220万本(23.3%)、落葉針葉樹が約4万本(0.4%)、特殊が約2万本(0.2%)であった。

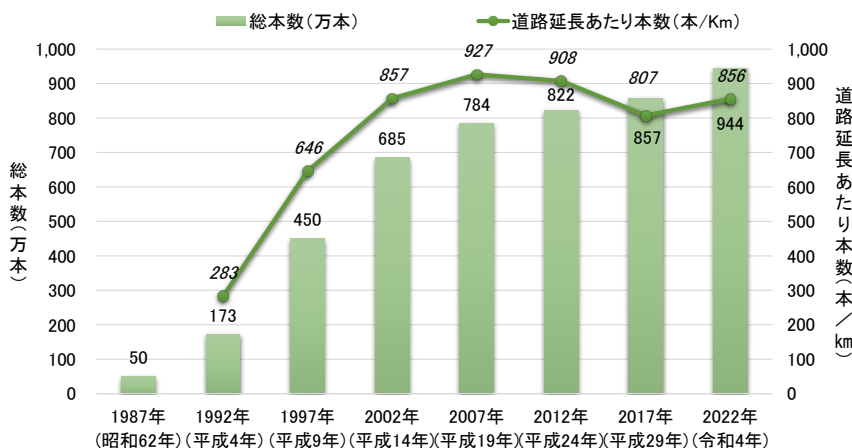
②地域別の樹木タイプ

▶ 地域別では、北海道、東北の北日本で常緑針葉樹、関東、北陸、中部、近畿、中国で落葉広葉樹、四国、九州、沖縄で常緑広葉樹が最も多く使用されていた。

(4) 本数の推移

▶ 1987年に約50万本であったものが2022年までには約944万本と15年間に約18.9倍に増加した。特に、2002年までの15年間の増加が著しい。

◇推移 昭和62年3月31日以降の5年間隔での調査



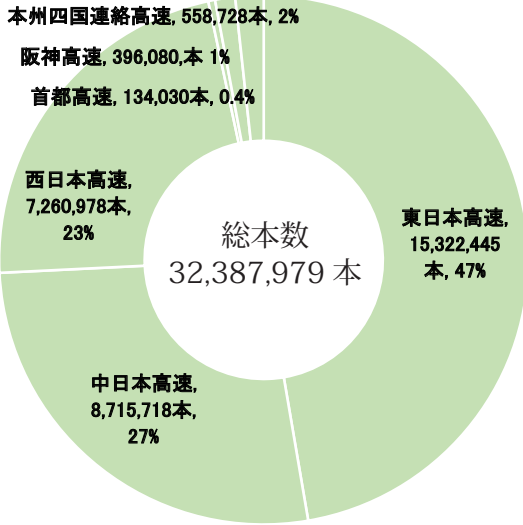
※道路延長あたり本数は東日本・中日本・西日本高速道路会社分のみを対象としている。

道路緑化樹木の現況まとめ

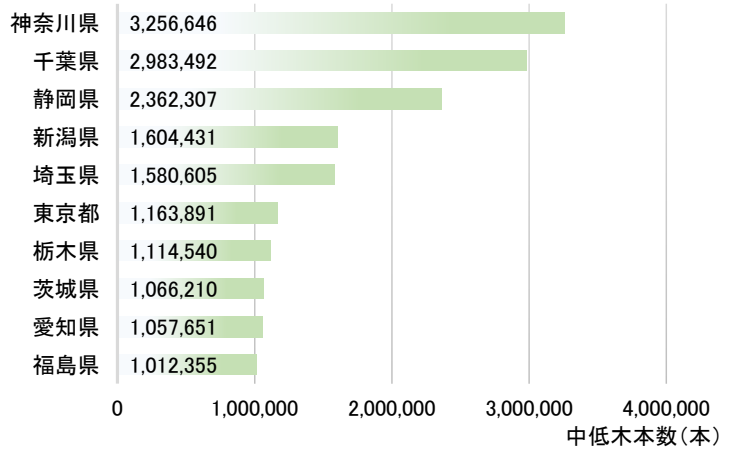
令和4年3月31日現在

中低木：主として樹高 3m 未満の形状寸法で用いる樹種

◇本数

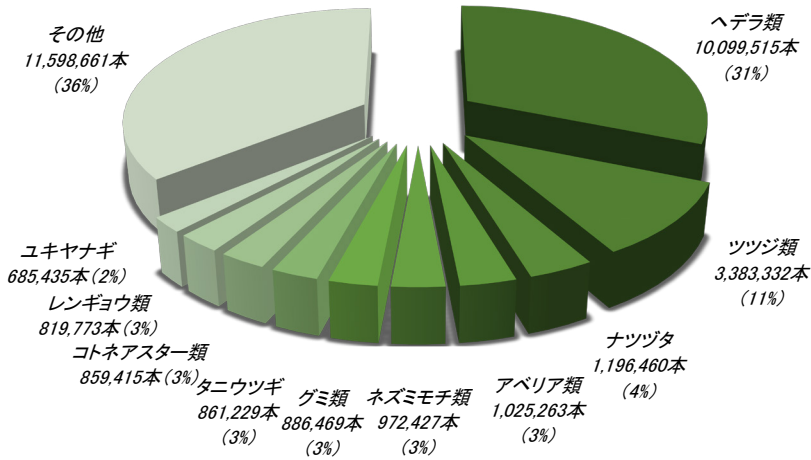


都道府県別本数：上位 10



◇樹種

樹種別本数：上位 10

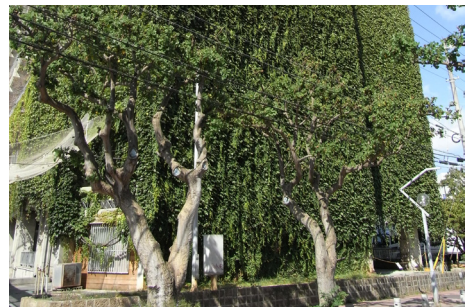
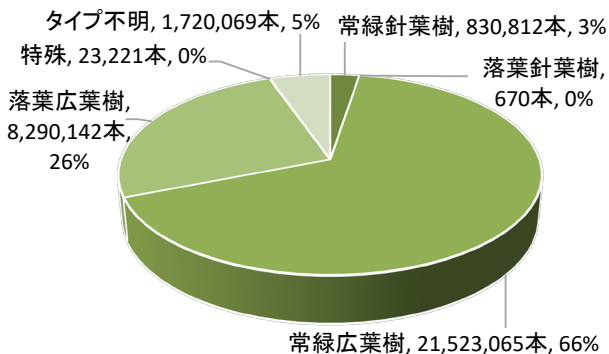


1 位：ヘデラ類
(ヘデラ・カナリエンシス)



2 位：ツツジ類
(ヒラドツツジ)

◇樹木タイプ



3 位：ナツツタ

高速道路会社が管理する道路

(1) 本数 (p1-37 参照)

①全国の本数

▶ 全国の道路緑化樹木の中低木本数は、令和4年3月31日現在で約3,239万本となった。

②高速道路会社別の本数

▶ 会社別の中低木本数は、東日本高速道路株式会社が約1,532万本、中日本高速道路株式会社が約872万本、西日本高速道路株式会社が約726万本、首都高速道路株式会社が約13万本、阪神高速道路株式会社が約40万本、本州四国連絡高速道路株式会社が約56万本であった。

(2) 樹種 (p1-41 参照)

①全国の樹種

▶ 全国の中低木の樹種数は、367種であった。

▶ 全国の樹種別中低木本数は、ヘデラ類が約1,010万本と最も多く、次いでツツジ類が約338万本、ナツツタの約120万本、アベリア類の約103万本、ネズミモチ類の約97万本の順であった。

②地域別の樹種

▶ 中低木の樹種を地域別で見ると、東北、関東、中部、近畿、中国、四国の6つの地域ではヘデラ類が最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナシ、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブッソウゲが第1位となっていた。

(3) 樹木タイプ (p1-55 参照)

①全国の樹木タイプ

▶ 全国の中低木の樹木タイプ本数（構成比）は、常緑広葉樹が約2,152万本（66.5%）、落葉広葉樹が約829万本（25.6%）、常緑針葉樹が約83万本（2.6%）、特殊が約2万本（0.1%）、落葉針葉樹が約7万本（0.0%）であった。

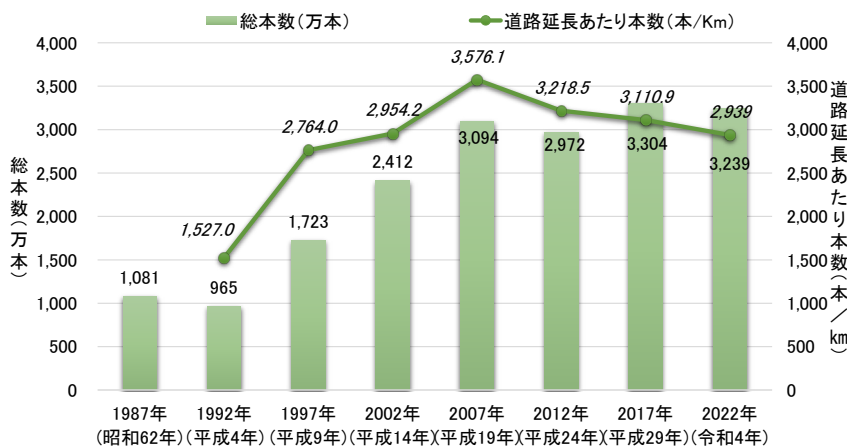
②地域別の樹木タイプ

▶ 地域別では、北海道、東北、北陸の積雪の多い地域で落葉広葉樹、それ以外の地域で常緑広葉樹が最も多く使用されていた。

(4) 本数の推移

▶ 1987年に約1,081万本であったものが2007年までには約3,094万本と20年間に約2.9倍に増加したものの、2022年までの20年間は減少と増加を繰り返しながら、約145万本の増加（総本数約3,239万本）となった。

◇推移 昭和62年3月31日以降の5年間隔での調査



※道路延長あたり本数は東日本・中日本・西日本高速道路会社分のみを対象としている。

図表一覧（第1編）

1 道路緑化樹木現況調査

1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

図表番号	図表タイトル	掲載頁
図-1.1	都道府県別高木本数	3
図-1.2	都道府県別中低木本数	3
図-1.3	都道府県別人口千人あたり高木本数	4
図-1.4	都道府県別人口千人あたり中低木本数	4
図-1.5	都道府県別道路延長あたり高木本数	5
図-1.6	都道府県別道路延長あたり中低木本数	5
図-1.7	都道府県別土地面積あたり高木本数	6
図-1.8	都道府県別土地面積あたり中低木本数	6
図-1.9	道路種別高木本数及び構成比	8
図-1.10	道路種別道路延長あたり高木本数	8
図-1.11	一般国道（直轄）の都道府県別高木本数	9
図-1.12	一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり高木本数	9
図-1.13	一般国道（補助）の都道府県別高木本数	10
図-1.14	一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり高木本数	10
図-1.15	都道府県道の都道府県別高木本数	11
図-1.16	都道府県道の都道府県別道路延長あたり高木本数	11
図-1.17	市町村道の都道府県別高木本数	12
図-1.18	市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数	12
図-1.19	道路種別中低木本数及び構成比	13
図-1.20	道路種別道路延長あたり中低木本数	13
図-1.21	一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数	14
図-1.22	一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数	14
図-1.23	一般国道（補助）の都道府県別中低木本数	15
図-1.24	一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数	15
図-1.25	都道府県道の都道府県別中低木本数	16
図-1.26	都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数	16
図-1.27	市町村道の都道府県別中低木本数	17
図-1.28	市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数	17
図-1.29	都市別高木本数（市町村道）	18
図-1.30	人口千人あたりの都市別高木本数（市町村道）	19
図-1.31	都市別中低木本数（市町村道）	20
図-1.32	人口千人あたりの都市別中低木本数（市町村道）	21
図-1.33	全国の樹種別高木本数上位20種	23
図-1.34	全国の樹種別高木本数上位10種の構成比	23
図-1.35	全国の樹種別中低木本数上位20種	24
図-1.36	全国の樹種別中低木本数上位10種の構成比	24
図-1.37	地域別樹種別上位3種（高木）	25
図-1.38	地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比	26～27
図-1.39	地域別樹種別上位3種（中低木）	28
図-1.40	地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比	29～30
図-1.41	全国高木樹木タイプの構成比	31
図-1.42	全国中低木樹木タイプの構成比	31
図-1.43	地域別高木樹木タイプ	33～34
図-1.44	地域別中低木樹木タイプ	35～36
表-1.1	調査結果集計の項目	2
表-1.2	地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）	32
表-1.3	地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）	32

1.3.2 高速道路会社が管理する道路

図表番号	図表タイトル	掲載頁
図-1.45	高速道路会社別高木本数	38
図-1.46	高速道路会社別道路延長あたり高木本数	38
図-1.47	高速道路会社別中低木本数	38
図-1.48	高速道路会社別道路延長あたり中低木本数	38
図-1.49	都道府県別高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）	39
図-1.50	都道府県別道路延長あたり高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）	39
図-1.51	都道府県別中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）	40
図-1.52	都道府県別道路延長あたり中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）	40
図-1.53	全高速道路会社の樹種別高木本数上位 20 種	43
図-1.54	全高速道路会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	43
図-1.55	全高速道路会社の樹種別中低木本数上位 20 種	44
図-1.56	全高速道路会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	44
図-1.57	全高速道路会社の地域別樹種別高木本数上位 3 種	45
図-1.58	全高速道路会社の地域別樹種別中低木本数上位 3 種	45
図-1.59	全高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	46 ~ 47
図-1.60	全高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	48 ~ 49
図-1.61	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 20 種	50
図-1.62	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	50
図-1.63	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 20 種	50
図-1.64	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	50
図-1.65	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 20 種	51
図-1.66	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	51
図-1.67	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 20 種	51
図-1.68	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	51
図-1.69	首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種	52
図-1.70	首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	52
図-1.71	首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種	52
図-1.72	首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	52
図-1.73	阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種	53
図-1.74	阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	53
図-1.75	阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種	53
図-1.76	阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	53
図-1.77	本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種	54
図-1.78	本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比	54
図-1.79	本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種	54
図-1.80	本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比	54
図-1.81	全国高木の樹木タイプ別構成比（全高速道路会社）	56
図-1.82	全国中低木の樹木タイプ別構成比（全高速道路会社）	56
図-1.83	地域別の高木の樹木タイプの構成比（全高速道路会社）	58 ~ 59
図-1.84	地域別の中低木の樹木タイプの構成比（全高速道路会社）	60 ~ 61
図-1.85	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（高速道路）	62
図-1.86	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）	62
図-1.87	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（高速道路）	62
図-1.88	東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）	62
図-1.89	首都高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比	63
図-1.90	首都高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比	63
図-1.91	阪神高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比	63
図-1.92	阪神高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比	63
図-1.93	本州四国連絡高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比	64
図-1.94	本州四国連絡高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比	64
表-1.4	地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・高木（全高速道路株式会社）	57
表-1.5	地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・中低木（全高速道路株式会社）	57

2 道路緑化樹木の推移

図表番号	図表タイトル	掲載頁
図-2.1	全国の高木本数の推移	65
図-2.2	全国の中低木本数の推移	65
図-2.3	道路延長あたりの高木本数の推移	66
図-2.4	道路延長あたりの中低木本数の推移	66
図-2.5	道路緑化樹木（高木）の上位樹種の推移	68
図-2.6	道路緑化樹木（中低木）の上位樹種の推移	69
図-2.7	高木における樹種数と上位樹種が占める本数割合の推移	69
図-2.8	主要樹種本数の経年変化（北海道）	71
図-2.9	主要樹種本数の経年変化（東北）	71
図-2.10	主要樹種本数の経年変化（関東）	72
図-2.11	主要樹種本数の経年変化（北陸）	72
図-2.12	主要樹種本数の経年変化（中部）	73
図-2.13	主要樹種本数の経年変化（近畿）	73
図-2.14	主要樹種本数の経年変化（中国）	74
図-2.15	主要樹種本数の経年変化（四国）	74
図-2.16	主要樹種本数の経年変化（九州）	75
図-2.17	主要樹種本数の経年変化（沖縄）	75
図-2.18	全国の樹木タイプの変化	76
図-2.19	常緑広葉樹が全体本数に占める割合の推移	76
表-2.1	道路緑化樹木（高木）の上位10種の推移	67
表-2.2	道路緑化樹木（中低木）の上位10種の推移	68
表-2.3	高木上位10種の推移（北海道）	71
表-2.4	高木上位10種の推移（東北）	71
表-2.5	高木上位10種の推移（関東）	72
表-2.6	高木上位10種の推移（北陸）	72
表-2.7	高木上位10種の推移（中部）	73
表-2.8	高木上位10種の推移（近畿）	73
表-2.9	高木上位10種の推移（中国）	74
表-2.10	高木上位10種の推移（四国）	74
表-2.11	高木上位10種の推移（九州）	75
表-2.12	高木上位10種の推移（沖縄）	75